



TITLE:

司会

AUTHOR(S):

西田, 茂樹

---

CITATION:

西田, 茂樹. 司会. 日本外科宝函 1989: 46-46

ISSUE DATE:

1989-12-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/204400>

RIGHT:

## 司 会

済生会 野江病院々長 西 田 茂 樹

いよいよ最後になりましたが、土屋涼一教授のご紹介をさせていただきます。昭和20年に第三高等学校をご卒業になり、同年に京都帝国大学の医学部に入学されております。24年に卒業、28年に京都大学の第一外科の助手となりましたが、34年より3年間、シカゴのワシントン大学の外科、ニューヨークのセントクレア病院で研究をされております。帰国後、37年に京都大学第一外科の講師、40年に第一外科の助教授、44年に長崎大学の第二外科の教授として、赴任されております。この間、54年、55年に同大学の付属病院長として、お努めになっております。国内外における、ご活躍といたしましては昭和42年より、日本外科学会の評議員、又55年から62年の間、約8年間理事として日本外科学会認定医制度の確立にお努めになりました。その他日本消化器病学会、日本消化器外科会、日本膵臓学会、日本胆道学会等の理事としてお努めになっております。又、日本移植学会、日本臨床外科学会等の評議員としてご活躍であります。国外におきましては、国際胆道学会理事、国際膵臓学会の運営委員、そして62年には東アジア消化器外科学会の会長、63年には国際消化器外科の副会長、又昨年より国際膵臓学会の会長に就任され、明年開かれる同学会の会長として、ご活躍の予定であります。誠に赫々たる業績をお持ちの先生でございますが、あらためてここにご紹介させていただきました。講演をよろしく願います。